

矢巾スマートインターチェンジ開通！

～岩手県内で初のスマートインターチェンジが開通～

盛岡広域振興局土木部

平成 30 年 3 月 24 日（土）、暖かな春の日差しの下、「矢巾スマートインターチェンジ」の開通式が岩手県、矢巾町、東日本高速道路株式会社（以下、「ネクスコ東日本」という。）との共催で開催されました。

オープニングアトラクションとして、地元の不動小学校児童による合唱が披露され、式典には、達増知事、高橋矢巾町長、松崎ネクスコ東日本東北支社長のほか、地元選出国會議員や県議會議員、地域住民の方々など多数の関係者が出席しました。

知事、矢巾町長等による挨拶、國會議員や県議會議長などからの祝辞を頂き、ネクスコ東日本盛岡管理事務所長から事業経過が報告されました。

その後、地元煙山小学校吹奏楽部によるファンファーレの中、テープカットとくす玉開きなどが盛大に行われました。



達増知事 挨拶



高橋矢巾町長 挨拶



松崎ネクスコ東日本東北支社長
挨拶

開通に先立ち 14 時半からは、事前に応募いただいた 4 台の車に参加してもらい、ネクスコ東日本の主催による**営業開始セレモニー**が行われました。この 4 台の車を先頭にして、15 時には料金所ゲートが上がり、開通を待ちかねた車が続々と東北自動車道へ入って行き、無事供用となりました。



オープニングアトラクション 不動小学校の合唱



続々とゲートをくぐって車が入っていきます

■ 矢巾スマートインターチェンジの整備効果

県内では初のスマートインターチェンジとなる「矢巾スマートインターチェンジ」の開通により、次のような効果が期待されます。

(1) 居住者・来訪者の利便性向上

市街地と高速道路のアクセス時間が短縮し、住民の買い物や旅行等における利便性向上、交流人口拡大による地域の活性化が期待されます。

(2) 物流の効率化による地域産業の活性化

岩手流通センターから南方面へのアクセス性が向上し、物流の効率化や企業誘致の促進など地域産業の活性化が期待されます。

(3) 救急医療機関へのアクセス性向上による救命率の向上

平成 31 年 9 月に開業予定の「岩手県高度救命救急センター」（岩手医科大学附属病院）への患者の搬送時間が短縮され、救命率の向上が期待されています。



E4 東北自動車道 矢巾スマートインターチェンジ



- スマートインターチェンジは ETC 専用のインターチェンジです。**
- ご利用にあたっては、ETC 車載器に ETC カードを挿入して通行してください。
 - スマートインターチェンジの開閉バーの前では、必ず一旦停止してください。
 - 開閉バーが開かない場合は、係員にお知らせください。
 - 運用時間：24 時間
 - 対象車種：ETC 車載器を搭載した全車種

■ スマートインターチェンジとは

高速道路の本線やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように設置されるインターチェンジで、通行可能な車両（料金の支払い方法）を ETC を搭載した車両に限定しているインターチェンジです。

■ メリット

- ・ 利用車両が限定されているため、簡易な料金所の設置で済むなど、従来の IC に比べて低コストで導入できます。
- ・ 地域の活性化、既設 IC や周辺道路の安全かつ円滑な交通の確保、IC アクセス時間の改善、災害時の一般道路区間の代替など様々な効果が期待されます。